



2017年4月3日

各 位

会社名 富士製薬工業株式会社
代表者 代表取締役社長 武政 栄治
(コード番号 4554 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員
コーポレート本部長 井上 誠一
(TEL. 03-3556-3344)

2017年 入社式 社長挨拶

富士製薬工業株式会社（以下「当社」）は、本日、本社におきまして2017年の新入社員14名を迎え、入社式を開催いたしました。

【代表取締役社長 武政栄治 挨拶要旨】

入社おめでとうございます。

富士製薬工業グループを代表して心より歓迎申し上げます。

当社は、連結売上が342億円、営業利益が35億円、従業員1,455人（2016年9月期）、女性医療と造影剤事業、高薬理活性製剤の製造などに強みをもつスペシャリティファーマです。これから海外子会社を活用して積極的に海外展開を行っていきます。

創業以来、社員が力を合せて難題に挑み続け、当社にしかできないことを実現し、そして、日々の仕事を通して社員とともに会社は成長してきました。経営理念には、このことが盛りこまれており、スペシャリティファーマはその具現化です。本日入社した皆さんの若くて有能な力を借りて、次の成長を一緒になって経験していきます。

資源の乏しい日本にとっては、知識集約型の医薬品産業は、今後の日本を背負う産業であり、一昨年厚生労働省が、イノベーションの推進、質の高い効率的な医療の実現、グローバルな視点での政策の再構築の3つの基本理念を示しました。当社は、スペシャリティでの新薬開発、付加価値医薬品の生産とアジア工場の活用、アジア新興国に日本品質の医薬品を供給することによりこれら3つの理念に対応していく方針です。皆さんの活躍の場と機会は日々広がっています。

当社の海外子会社である OLIC (Thailand) Limited は、タイ国のアユタヤにあります。今年 1 月 19 日に既存工場の敷地に注射剤工場を新たに竣工させました。今年、日本とタイ修好 130 周年のおめでたい年ですので何か幸運なめぐり合わせを感じます。新工場には 3 つの大きな意義があります。日本品質の注射剤を安定的に日本に輸出出来る先駆的タイ企業になること、当社のグローバル展開の生産拠点になること、高度な注射剤製造技術の習得によるタイ国従業員の更なる業務のやりがい向上をもたらすことです。

皆さんは本日から富士製薬工業グループの一員です。

当社の中期経営計画は 5 年間ですが、その計画の行動指針は、主体性、スピード、挑戦です。私たち経営陣は皆さんに様々な新しい経験の場と機会を用意します。失敗を恐れず難題であっても常に前向きに新しいことに挑戦し続けて下さい。

私は、いつも皆さんを応援しています。

本日は、本当におめでとうございました。

以上